

## 点検・評価の結果

政府統計コード	00500232
基幹・一般の別(選択記入)	その他の一般統計調査
調査の名称	食品流通段階別価格形成調査(青果物調査)
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="checkbox"/> 国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="checkbox"/> 月例経済報告に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input checked="" type="checkbox"/> その他(食料・農業・農村基本計画の見直し検討や食料の安定供給の確保に向けた食料流通の効率化・高度化、流通構造改革等を推進するための基礎資料として利用)
特記事項	

① 調査計画との整合性確保等の観点

調査計画との整合性 (整合している場合チェック)	<div><div><div><div><div><div>☐ 1.調査の目的</div><div>☐ 2.調査対象の範囲 ※</div><div>☐ 3.報告者数等※</div><div>☐ 4.報告事項とその基準期日 ※</div><div>☐ 5.報告の方法 ※</div><div>☐ 6.報告を求める期間 ※</div><div>☐ 7.集計事項 ※</div><div>☐ 8.結果の公表方法及び期日 ※</div><div>☐ 9.使用する統計基準</div><div>☐ 10.調査票情報の保存</div><div>☐ 11.立入検査</div></div><div><div><div>報告を求める個人又は法人その他の団体(報告者)の数等</div><div>報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間</div><div>報告を求めるために用いる方法</div></div><div><div>調査結果の公表の方法及び期日</div><div>調査票情報の保存期間及び保存責任者</div><div>基幹統計調査のみ</div></div></div></div><div>全項目整合</div></div></div></div>
-----------------------------	--

(注1)「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施

(注2) 不整合は生じていないものの、調査計画の改善を検討（予定）している事項がある場合はシート②で記載

② 統計の品質確保・向上を図るための統計作成プロセスの水準の段階的な向上の観点

業務マニュアル等の整備・共有の状況及び実際の業務の実施状況の確認等	<input type="checkbox"/> 課題なし <input type="checkbox"/> 課題あり、見直し・改善を実施（予定含む） <input type="checkbox"/> その他（例：課題精査中、課題はないが見直し・改善を実施（予定含む）等）
-----------------------------------	--

	見直し・改善の概要（自由記入）	見直し・改善の内容（左記の類型） （該当するものを選択、複数選択可能）	見直し・改善の対応方法・手段 （複数選択可能）	対応状況 （選択記入）
記入欄 No. 1	青果物小売段階調査は、調査対象となった小売店舗に対し、協力依頼はがきの配布、電話で調査への協力依頼（店舗での回答が難しい場合は本社担当の連絡先聞き取り、本社に協力依頼）、調査票配布の手順で調査を実施したが、協力依頼時点では店舗で回答すると返答があった一部の小売店舗において、調査票配布後に店舗では回答できないと調査拒否が発生した。 次回調査では、回答率向上及び調査対象者の負担軽減のため、経済センサス結果から本社の情報を入手し、協力依頼の段階で調査対象店舗よりも先に、本社に対して各小売店舗での回答可否と本社での回答可否について確認する等の対応を予定。	<input type="radio"/> 調査計画の見直し・改善 業務マニュアル等の整備・充実・改善 品質の表示 変更管理の実施 遅延調査票への対応 外部委託先からの意見や改善提案の聴取 D Xの実施、データのデジタル化 システムの要件・仕様の可視化 プロセス診断結果の取り込み その他プロセスの段階的な向上に向けた取組	<input type="radio"/> 調査計画の変更申請 調査計画の軽微変更 業務マニュアルの整備・充実 実施方法の見直し その他	対応中/対応予定

### ③ 必要な精度の確保・向上の観点

1 調査の実施目的を確保するための精度管理の実施状況	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙も可)		
	精度管理の目安としている指標区分 ※該当するものを選択(複数選択可)	目安としている指標の具体的な 設定内容・考え方等 (自由記入。別紙も可)	目安としている 指標の設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は前々前回調査)
	<input type="radio"/> 達成精度 <input type="checkbox"/> 回収率・回答率 <input type="checkbox"/> 回収調査票数 <input type="checkbox"/> カバレッジ <input type="checkbox"/> その他 <input type="radio"/> 設定なし	<p>・青果物生産者段階調査は、1経営体当たりの青果物全体の販売金額を指標とした目標精度5%。青果物小売段階調査は、1業者当たりの青果物全体の仕入金額を指標とした目標精度5%。</p> <p>・青果物集出荷段階調査(A)及び青果物集出荷段階調査(B)は、全ての集出荷団体を調査対象としているため、目標精度は設定していない。有効回収率の実績は右記のとおり。</p> <p>・青果物仲卸段階調査は、代表的な団体や業者を選定・調査していることから、目標精度は設定していない。有効回収率の実績は右記のとおり。</p>	令和5年1月	<p>令和4年度調査</p> <p>・青果物生産者段階調査の実績精度は3.1%、青果物小売段階調査の実績精度は4.1%</p> <p>・青果物集出荷段階調査(A)の有効回答率は65.3%、青果物集出荷段階調査(B)の有効回答率は63.8%</p> <p>・青果物仲卸段階調査の有効回答率は71.5%</p>	<p>平成29年度調査</p> <p>・青果物生産者段階調査は実績精度4.1%(1経営体当たりの青果物全体の販売金額を指標)</p> <p>・青果物小売段階調査は実績精度7.7%(1業者当たりの青果物全体の仕入金額を指標)</p> <p>・青果物集出荷段階調査(A)は有効回収率93.1%</p> <p>・青果物集出荷段階調査(B)は有効回収率57.6%</p> <p>・青果物仲卸段階調査は有効回収率90.0%</p>	<p>平成26年度調査</p> <p>目標精度の設定なし(実績精度なし)</p>